企業名 ㈱ P 社 初回 2016/7/19 2回目 2017/2/13

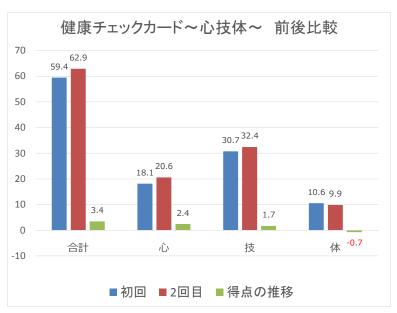
報告日 2017/2/24

全体数 7 男性数 6 女性数 1

前後比較データ一覧

	1 77 -	1	前後比較データ一覧 Luster	ATT C		
NO	大項目	中項目	小項目	初回	2回目	得点の推移
NO.1		幸福感	感情	1.3	1.9	0.6
NO.2		幸福感	行動	1.9	2.0	0.1
NO.3		幸福感	思考	1.0	1.1	0.1
NO.4		抑うつ	面倒	1.0	1.0	0.0
NO.5		抑うつ	集中	1.0	1.0	0.0
NO.6		抑うつ	不安・焦燥	1.6	1.4	-0.1
NO.7		ワークエンゲイジメント	活力	1.1	1.0	-0.1
NO.8	心	ワークエンゲイジメント	献身	1.3	1.7	0.4
NO.9		ワークエンゲイジメント	没頭	1.1	1.7	0.6
NO.10		バーンアウト	情緒的消耗(枯渇)	1.0	0.9	-0.1
NO.11		バーンアウト	情緒的消耗(余裕欠如)	0.7	0.9	0.1
NO.12		バーンアウト	情緒的消耗 (疲労)	0.6	1.0	0.4
NO.13		ソーシャルサポート	安堵	2.0	2.0	0.0
NO.14		ソーシャルサポート	信頼	1.0	1.6	0.6
NO.15		ソーシャルサポート	受容	1.6	1.4	-0.1
NO.16		姿勢	クセ(腕組み・脚組み)	0.3	0.3	0.0
NO.17		姿勢	首	1.4	1.7	0.3
NO.18		姿勢	腰	1.4	1.3	-0.1
NO.19		姿勢	O脚・X脚	1.1	1.4	0.3
NO.20		動作	上肢動作性(右)	2.0	1.7	-0.3
NO.21		動作	上肢動作性(左)	2.0	2.0	0.0
NO.22		動作	下肢動作性 (右)	1.1	1.6	0.4
NO.23		動作	下肢動作性 (左)	1.3	1.7	0.4
NO.24		動作	下肢動作性 (総合)	0.9	1.7	0.9
NO.25		動作	FFD (前)	1.4	1.4	0.0
NO.26		動作	FFD (左右)	1.1	0.9	-0.3
NO.27		動作	しゃがみこみ	1.1	1.0	-0.1
NO.28	技	動作	つま先立ち	1.9	1.7	-0.1
NO.29		動作	回旋(左右)	1.9	1.7	-0.1
NO.30		歩行	インソールの使用	0.9	0.6	-0.3
NO.31		歩行	歩き方	0.9	1.1	0.3
NO.32		環境	荷物の持ち手	0.6	1.7	1.1
NO.33		食生活	朝食の有無		1.3	0.0
NO.34		食生活	食事(21時以降の食事と間食)	0.9	0.7	-0.1
NO.34		食生活	展事 (21吋以降の長事と同長) 栄養のバランス	1.3	1.3	0.0
		食生活	食べ方			
NO.36				1.1	1.4	0.3
NO.37		食生活	飲酒	1.1	1.1	0.0
NO.38		喫煙 継続的#20mm	喫煙習慣 字期的な運動	1.4	1.4	0.0
NO.39		継続的な運動	定期的な運動	1.1	0.6	-0.6
NO.40		継続的な運動	毎日のストレッチ	1.1	1.0	-0.1
NO.41		睡眠	熟睡感	0.9	0.7	-0.1
NO.42		睡眠	いびき	0.6	1.1	0.6
NO.43		睡眠	昼寝	0.6	0.0	-0.6
NO.44	体	体調	排便	1.7	2.0	0.3
NO.45		体調	体温	1.1	1.4	0.3
NO.46		体調	脈拍	1.1	1.1	0.0
NO.47		体調	血圧	1.4	1.4	0.0
NO.48		体調	BMI:肥満度	1.4	1.1	-0.3
NO.49		体調	歯の健康	1.4	0.6	-0.9
NO.50		体調	慢性的な体の痛みや病気	0.3	0.3	0.0

	初回	2回目	得点の推移
合計	59.4	62.9	3.4
心	18.1	20.6	2.4
技	30.7	32.4	1.7
体	10.6	9.9	-0.7



全体コメント

全体として点数が向上しており、この半年間の間て、健康チェックカード〜心技体〜を通して の、健康リテラシーの向上、健康状態の改善が見られる。

心コメント

ほぼ全ての項目で改善がみられ、特に信頼や没頭の点数が高く向上していることから、組織の チームビルディングが良好であると読み取れる。

技コメント

全体として、運動習慣の項目で点数が減少していることから、動作・バランス能力が低下していると読み取れる。

運動習慣の改善策を検討することを推奨する。

体コメント

睡眠の項目で点数が減少しており、組織全体として休憩時間をしっかりと確保することを推奨 する。

歯の健康については、前回はなかった虫歯などの治療をしているという結果であり、放置していた可能性を回避できたので、継続して治療することをを推奨する。